

ベンチャー・技術教育への経済・経営感覚導入に関する一検討Ⅲ —異業種交流の可能性—

有明高専 ○清水暁生 森山英明 石川洋平 菅沼明

元有明高専 相賀宏

永利公認会計士事務所 永利新一

1. はじめに

ベンチャー教育実施母体育成のために、教育と経営について学ぶ場として2012年に「教経会」を立ち上げた^[1]。また、他校や企業からの参加を容易にするために、2013年からは大牟田市の中心地「まちなかシリコンバレー・有明高専サテライトオフィス（銀座通り商店街）」で教経会を開催している。さらに、多くの人に教経会を知ってもらうためにWebで活動内容を公開している^[2]。本稿では、開催場所の変更によって実現できた異業種交流の効果について報告する。

2. 教経会の現状

教経会では教育・経営のテクニックではなく、歴史的背景を異世代で学ぶことを目的としている。テキストとして、2014年8月までは洪沢栄一の「論語と算盤」、2014年9月以降は福沢諭吉の「学問のすすめ」を使用している（図1）。

担当者がマインドマップにて説明資料を作成し発表する（図2）。月1回（約90分）であるため、1章を終えるのに2、3ヶ月を要する。第21回から第32回までの実績を表1に示す。

3. 商店街での開催による効果

「時代の流れや当時のバックグラウンドから教育・経営について学ぶ」という趣旨への賛同が多く、発足当初の会員数6名から27名（2015年9月現在）となった。参加者の職業は、高専教職員、公認会計士、公認内部監査人、産学連携コーディネータ、弁理士、介護福祉士、市議会議員、社会保険労務士、会社社長・社員、柔道整復師、看護師、保健師、技術アドバイザー、高校教諭など多岐にわたっている（図3）。街の中心に文系・理系・工学系の有志が集まることによって、話題性が大きくなったことが参加者増の一因であると考えている。



図1 教経会で使用している本

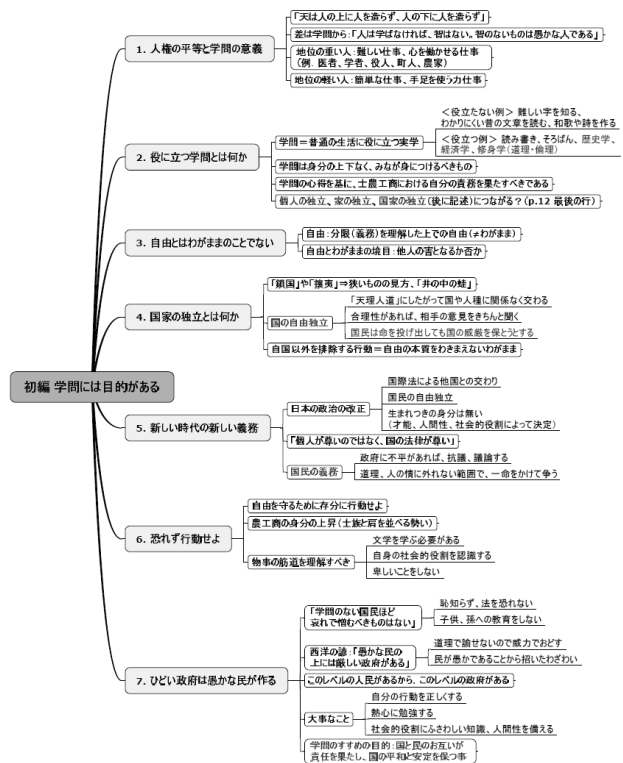


図2 担当者が作成した資料



図3 教経会の様子

表 1 教経会の実績（第 21 回以降）

開催回数	開催日	内容	担当
第 21 回	2014/9/24	学問のすすめ 第 1 章	森山
第 22 回	2014/10/20	学問のすすめ 第 1 章	森山
第 23 回	2014/11/19	学問のすすめ 第 1 章	森山
第 24 回	2014/12/17	学問のすすめ 第 2 章	野口
第 25 回	2015/1/22	学問のすすめ 第 2 章	野口
第 26 回	2015/2/23	学問のすすめ 第 2 章, 戦後 70 年の世界情勢	野口・太田
第 27 回	2015/3/17	学問のすすめ 第 3 章	太田
第 28 回	2015/4/21	学問のすすめ 第 3 章	太田
第 29 回	2015/5/27	学問のすすめ 第 4 章	橋本
第 30 回	2015/6/23	学問のすすめ 第 4 章	橋本
第 31 回	2015/7/14	学問のすすめ 第 4 章	橋本
第 32 回	2015/8/19	教経会の概要説明, 学問のすすめ 第 5 章	石川, 内田

4. 異業種交流による効果

異業種からの参加に伴い、人脈の広がり、多面的な議論が可能となったため“教経会に参加すれば経営者や商店街・市の関係者と会うことができ、自分の力だけでは解決できない問題をその場で相談できる”という認識が強まっている。

教員の意識も変化し、工学・技術教育において、単に知識を伝えるのではなく、その歴史的背景や時代の流れを考え、異業種の人々と協力して現代に起きている諸問題を解決するヒントを教授することの重要性も話し合われるようになってきた。

5. おわりに

“街なか”での開催に伴い、27 名の様々な業種の人々との交流が可能となり多面的な議論ができるようになった。

教育・経営には、歴史や産業、その当時のバックグラウンドを学ぶことが重要であり、参加者増という状況から、教員だけではなく企業関係者からもこのような学びの場が欲されていることが分かった。

今後は、教経会での学びと人脈をベンチャー教育にフィードバックし、教経会の裾野を広げ、大牟田・荒尾の活性化につなげたいと考えている。

謝辞

本プロジェクトは有明広域産業技術振興会の地場産業振興支援研究助成「地場企業と連携した「起業」に関するアウトリーチ活動の促進」の一部として実施したものである。

教経会を運営するにあたりご協力いただいているまちなかシリコンバレーおよび株式会社 ASK プロジェクトに感謝いたします。

参考文献

- [1] 森山英明, 清水暁生, 相賀宏, 石川洋平, 菅沼明, 永利新一:「ベンチャー・技術教育への経済・経営感覚導入に関する一検討」日本産業技術教育学会第 26 回九州支部大会, pp.101-102, (2013)
- [2] 森山英明, 清水暁生, 相賀宏, 石川洋平, 菅沼明, 石橋良容, 永利新:「ベンチャー・技術教育への経済感覚導入に関する一検討 II - “まちなか”での『教経会』実施の効果-」日本産業技術教育学会第 27 回九州支部大会, pp.13-14, (2014)
- [3] 教経会のホームページ:
<http://www.msv.asia/kyokeikai/>